

## 第十七回柳川川柳学校報告

日時：平成三十年六月四日（月）午後六時～八時

教室：茶房 リエール

参加：伊藤・井上・井口・太田・久米田・小谷・妹尾・高谷・南部・松田・横田・若槻

／菅田・辻川・吉原

第十七回柳川川柳学校は十五名が参加、前回の最優秀作品賞受賞者の伊藤さんの乾杯の音頭でスタートいたしました。



スタートからエンジンは全開です。この「パワー」「元気」こそが「柳川川柳学校」です。

わいわいがやがやと各人が酔いに任せて好き放題しゃべるなか、十五名がそれぞれ「自画自賛」を行います。



菅田校長の「四句八句」コーナーはいつもと違い、ゲーム性の強いものでした。先日発表された「第三十一回サラリーマン川柳優秀百選」から校長が独自に選んだ十句と、「第三十一回サラリーマン川柳ベストテン」に同じく句が何句あるかを当てるといってものです。答えは三句。南部・辻川・太田・妹尾さんが見事的中しました。ご褒美は「山名製菓」の「プロペラかりんとう」です。皆で頂きましたが、地元の製菓会社の昔懐かしい味を楽しみました。

さて、お待ちかねの結果発表です。最優秀作品受賞は南部さん。優秀作品には妹尾・松田・伊藤さんの三人の句が選ばれ、優秀作品賞はじゃんけんで勝った松田さんが受賞されました。また、校長賞は南部さん。今回南部さんは「四句八句」コーナーのびたり賞を含めると三冠王となりました。詳細は後述の通りです。お楽しみ頂ければと思います。

会は辻川校長補佐の中締めで終了いたしました。次回は八月六日（月）です。皆様のご参加をお待ちしています。

秋には第二回目となる「特別課外授業」も計画しています。また、詳細が決まり次第ご案内いたします。



授業終了後、十五名全員集合



最優秀作品受賞は南部さん

自由句

- ① ダジャレ妻ダジャレー夫人と己が言い
- ② ハグさえもセクハラにされ手をほどく
- ③ バースデー一度で消せぬ悲しさよ
- ④ 雄蜂が蜜に群がる夜の花
- ⑤ 超すごい実力発散ヤングマン
- ⑥ 逃げ回り醜態さらす大人たち
- ⑦ カケモリをお手本にしたアメフット
- ⑧ ここはどこ私は何をしに来たの
- ⑨ 老楽士嘆く異国で啤酒ビールを
- ⑩ 棺桶にスマホ入れろと遺言しく優秀作品
- ⑪ **孫が飲む嫁の乳房をついチラ見く最優秀作品賞・校長賞**
- ⑫ 母ちゃんは嘘はいけんと言うたよな
- ⑬ 目覚ましがまだ鳴らぬかと起きて待つく優秀作品
- ⑭ 外人に勝ち誇られる国技なり
- ⑮ 正直も重ねすぎればウソになる

課題句く咲く

- ① 咲かぬなら咲かせてみよう姥桜く優秀作品賞
- ② サクラチル出題ミスでサクラサク
- ③ 咲くを待ち散るを愛でらる国の花
- ④ 待ちわびる田舎の父母にさくら咲く
- ⑤ さくら咲く電文知らせはスマホから
- ⑥ 実りなく咲くだけだったこともあり
- ⑦ 懐かしいニキビの花咲くあの頃が
- ⑧ 老いらくの恋でひと花咲かそうぞ
- ⑨ ドームなき球場一斉傘の花
- ⑩ 同期会マドンナ話に花が咲く
- ⑪ 足―飯―と判っていても咲かす恋
- ⑫ 桜咲き大志を掲げて孫遠く
- ⑬ 孫が来て我が家の花が咲きそろろう
- ⑭ 遠いゆめ散って九段に帰り咲く
- ⑮ ゆるやかに歳重ねなお咲きたいと

(完)